

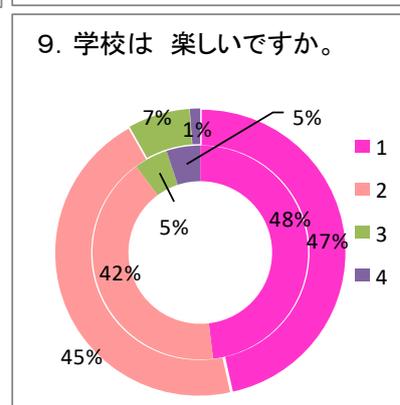
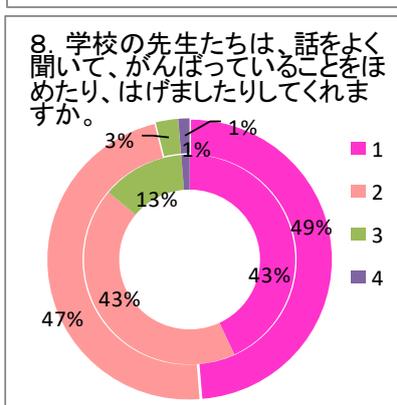
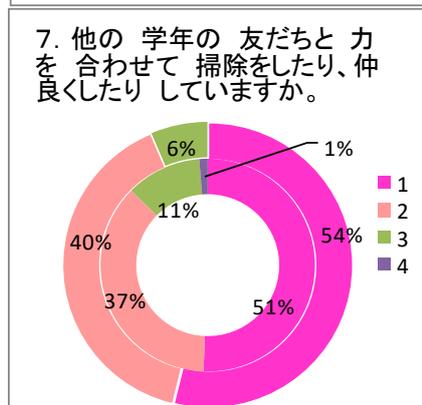
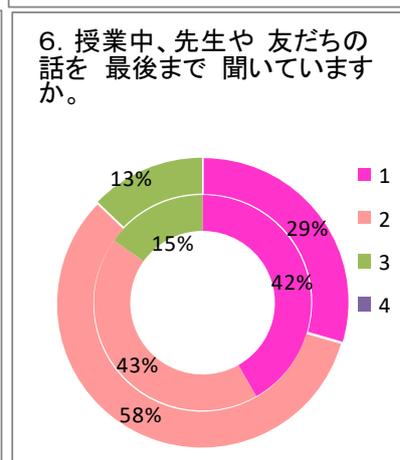
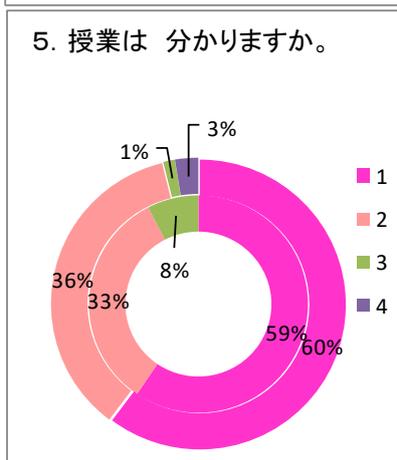
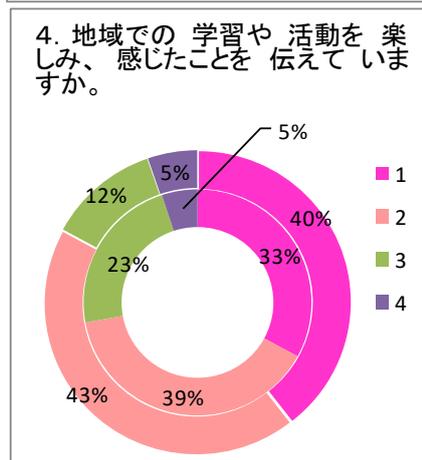
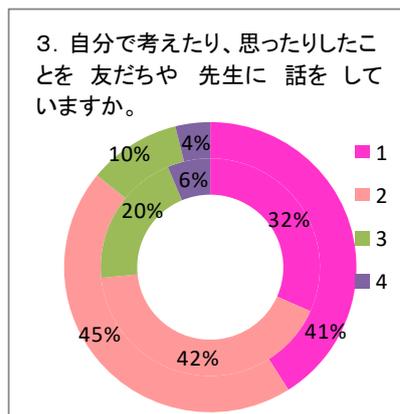
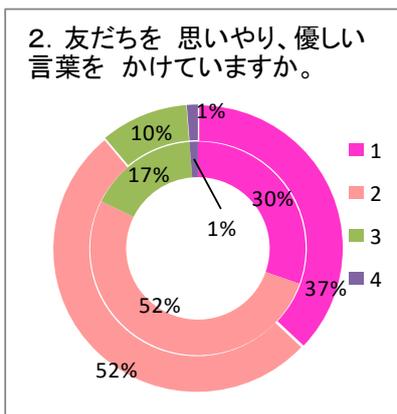
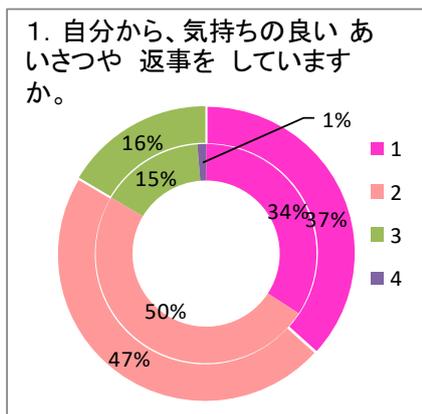


2学期学校自己評価アンケートの結果について

アンケートの結果をお伝えします。1学期のアンケート結果との比較や外部の方の評価により、成果と課題がより明確になってきました。今後の児童指導・学校運営に活かして参ります。

I 児童アンケート結果より

■ 1 そうだ ■ 2 まあ そうだ ■ 3 あまり そうでない ■ 4 そうでない



9項目すべて、肯定的評価（A B評価）が8割を超え、おおむね高評価であると思います。1学期よりも肯定的評価が増えていることも嬉しいことです。が、肯定的評価が8割を超えていても、個々の児童について、細かく見ていく必要があると思われます。特に、「授業は分かりますか」の項目でD評価が0%→3%に増えていることが心配です。その要因をよく探り、必要な支援をしていきたいと思ひます。

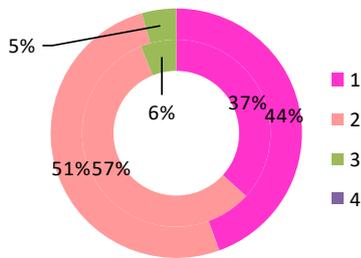
2 保護者評価より

【実施時期】 2学期 | 2月中旬～下旬

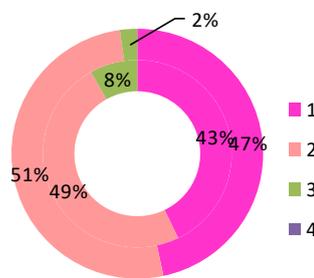
【実施人数】 全校 85名中 45名 (約 53%)

■ 1 そうだ ■ 2 まあそうだ ■ 3 あまりそうでない ■ 4 そうでない

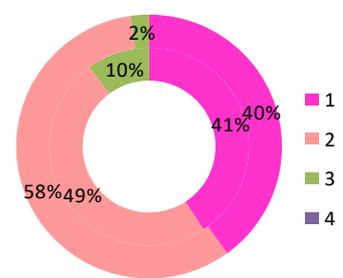
1. 学校は、あいさつや返事、感謝の言葉などを伝え合い、コミュニケーション力を高める指導をしていると思いますか。



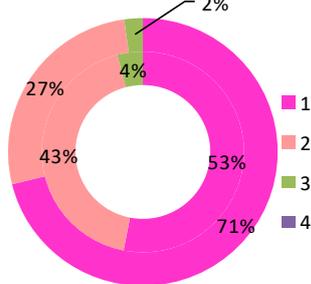
2. 学校は、自他を大切にすることが育つ指導・支援をしていると思いますか。



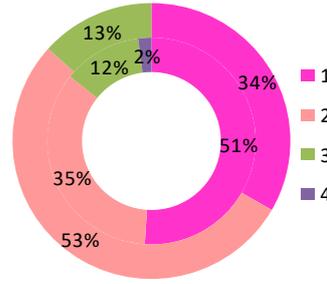
3. 学校は、子どもたちが自分の思いを伝え、表現する力をつけることに努めていると思いますか。



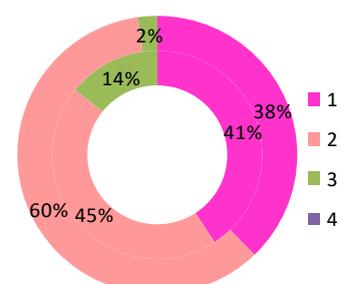
4. 学校は、地域を舞台にした学習や活動に取り組み、地域の方々とふれあいを大切にしていると思いますか。



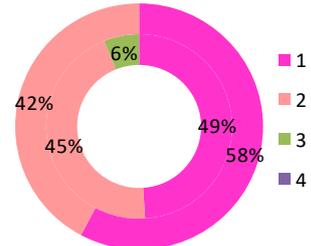
5. お子さんは、授業が分かると話していますか。



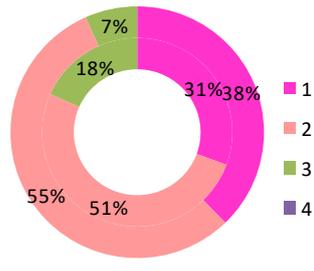
6. 学校は、友だちとの活動や話し合いなどを通して、友だちのかかわりから学ぶ授業に努めていると思いますか。



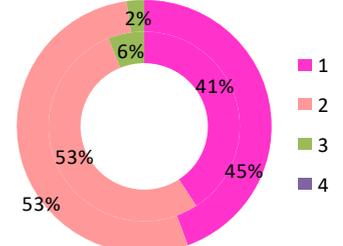
7. 学校は、異年齢との活動を大切に、協力する大切さを感じたり社会性を身につけたりできるように努めていると思いますか。



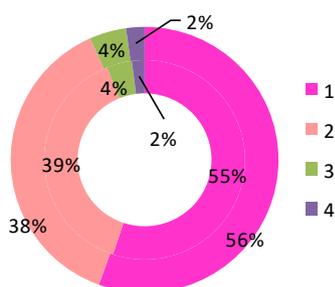
8. 学校は、子どもの様子に目を配り、友だち関係や実態をつかみ、きめ細やかな指導をしていると思いますか。



9. 学校は、学校だよりやホームページ、学年通信などで、子ども達の様子や学校の願いの発信に努めていると思いますか。



10. お子さんは、学校が楽しいと話していますか。



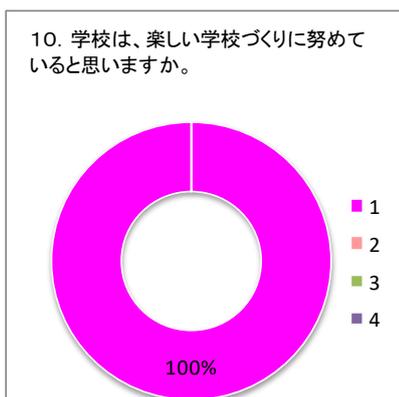
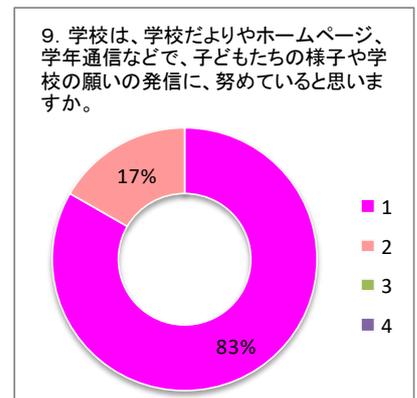
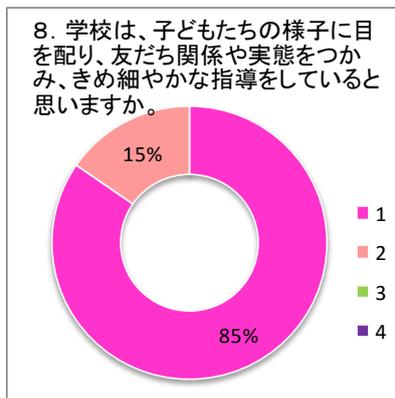
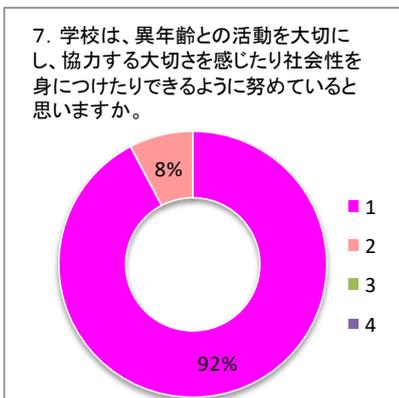
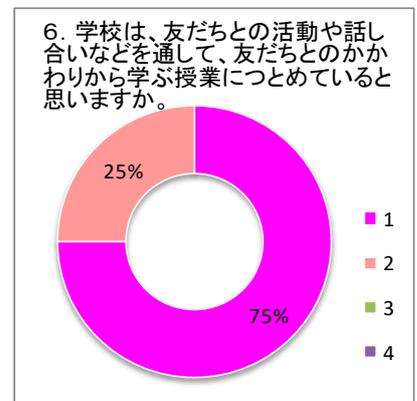
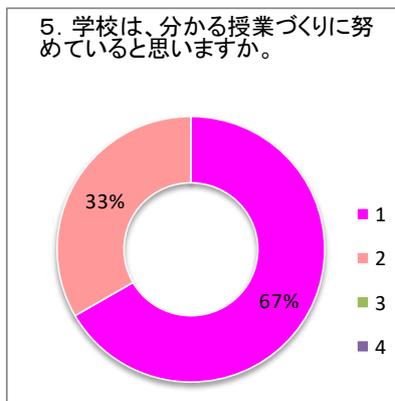
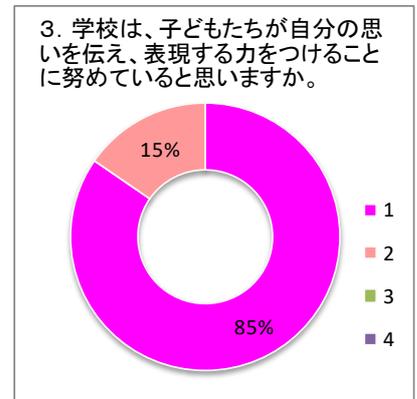
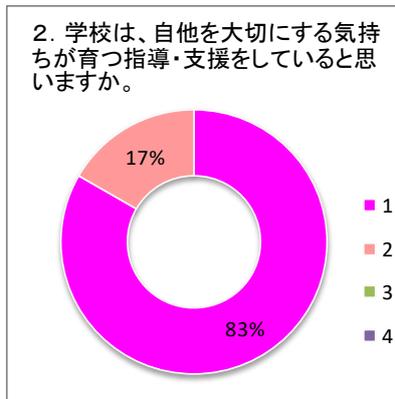
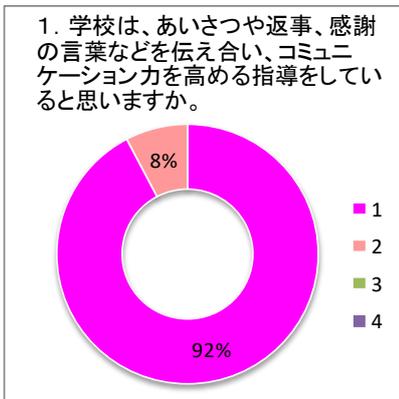
全項目とも肯定的評価が8割を超えており、10項目中9項目は肯定的評価が9割を超えました。学校に対して、また、学校の教育活動に対して、おおむね高評価をいただいている結果が出たことは大変ありがたいことだと思います。子どもが家庭で学校の話をする場合としない場合とでは、学校への理解度は変わってくるので、学校の様子をどう伝えていくかを考えていきたいと思っています。

3 外部評価より

【実施時期】 2学期 | 2月中旬～下旬

【実施人数】 CS運営委員5名およびふれあい広場の方々10名（2名重複）合計13名

■ 1 そうだ ■ 2 まあそうだ ■ 3 あまりそうでない ■ 4 そうでない



全項目とも肯定的評価が10割でした。学校の教育活動に対して高評価をいただいております。今年度は、コロナ5類移行に伴いふれあい広場が復活し、また、開校150周年記念式典に来ていただいたこともあり、子どもたちや学校の様子をよく見ていただけたことが高評価につながったのではないかと考えております。

今後も、外部の方々にどうやって学校の様子を発信していくか考えていきたいと思っております。

4 アンケート結果より

(1) 児童アンケートより

▼すべての項目で、肯定的評価が80%を超えました。

- ・「授業が分かる」「他の学年の友だちと力を合わせて掃除をしたり、仲良くしたりしている」「学校の先生たちは、話をよく聞いて、がんばっていることをほめたり、はげましたりしてくれる」「学校は楽しい」の4項目が90%を超えました。1学期も90%を超えていた項目も、さらに割合が高くなっており、充実した学校生活を送れていることの表れかと思えます。
- ・1学期肯定的評価が8割以下だった「自分の考えを話す」「地域での学習や活動を楽しみ、感じたことを伝える」の2項目が、8割を超えました。これは、開校150周年記念式典の発表で自信がついたことが大きく影響しているのではないかと思います。伝える経験、そして、それを教師だけでなく、お家の方や地域の方々に認めていただく機会を作っていくことが必要だと感じます。
- ・ほとんどの項目で肯定的評価の割合が高くなっていく中で、「あいさつ」の項目だけが1学期と同じ値でした。あいさつや返事への意識を高めていきたいと考えます。また、もう1つ気になることとして、「授業は分かりますか」の項目で、1学期はD評価が0だったのに対し、2学期は3%に上がっています。だんだん難しくなっていく授業内容の中、困っている子がいないか、よく見ていきたいところだと思います。

(2) 保護者アンケートより

▼おうちの方の評価も肯定的評価が全項目で80%を超えました。

- ・特に、「異年齢との活動を大切にし、協力する大切さを感じたり社会性を身につけたり・・・」の項目は、100%でした。その他にも、「表現する力」「友だちとの関わりから学ぶ」の項目の評価が、上がっていました。開校150周年記念行事への取り組みが評価されたものと思います。
- ・「子どもの様子に目を配り、友だち関係や実態をつかみ、きめ細やかな指導をしている」の項目が肯定的評価90%を超え、学校での指導を評価していただくことができ、ありがたいと思います。今後も丁寧に子どもたちの様子を見ていきたいです。
- ・肯定的評価が高くなっていく中、「授業が分かる」「学校が楽しい」の評価が1学期とほぼ同値であったことが気になります。授業が分かることと学校が楽しいことはリンクする部分もあると思うので、よりよい授業を目指し、楽しい学校づくりに努めていかななくてはならないと考えます。

(3) 外部アンケートより

▼すべての項目で、肯定的評価が100%となりました。

- ・その中でも、「地域を舞台にした学習や活動、地域の方々とのふれあい」「楽しい学校づくり」については、全員A評価をつけていただきました。とてもありがたい結果だと思います。普段、学校にもよく足を運んでくださり様子を見ていただいていることや開校150周年記念式典に来ていただいていたことで、実際に子どもたちの様子から感じていただけたのではないかと思います。

今年度は、開校150周年記念式典があったため、子どもたちの様子を見ていただき、また、頑張りを認めていただく機会となったと感じます。保護者の方は、子どもたちが家庭で話をしなければ、学校の様子を知ることはできません。地域の方はなおさらです（今回も未記入の項目がありました）。子どもたちの様子を丁寧に見て、分かる授業・楽しい学校を目指すとともに、保護者の方や地域の方々に、学校や子どもたちの様子を知っていただくことを考えていきたいと感じました。



ご協力ありがとうございました。